

東信高等学校体育連盟傷病等見舞金規定

平成 2 年 4 月 1 日制定

平成 4 年 1 月 17 日改正

平成 15 年 12 月 20 日改正

(目 的)

第 1 条 この規定は、東信高等学校体育連盟（以下「連盟」という）に関わる運動競技大会等の運動競技中の生徒及び役員等の負傷、障害、又は死亡に対して給付する見舞金に関することを定める。

(定 義)

第 2 条 この規定において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ次のように定める。

1. 運動競技大会等、次に掲げる大会、又は行事をいう。
 - 1) 東信高等学校総合体育大会（定通大会を含む）
 - 2) 東信高等学校新人体育大会
2. 運動競技中
運動競技大会等の期間中、競技会場及び指定された練習会場における競技中及び練習中をいう。
3. 生徒・役員等
 - 1) 連盟の加盟校の生徒で、学校長が第 1 項に規定する運動競技大会等に参加を認めた者をいう。
 - 2) 連盟の会長が当該運動競技の役員等として委嘱した者。

(見舞金の給付)

第 3 条 連盟は、生徒及び役員等が運動競技大会等の運動競技中に負傷し、又は後遺傷害となりもしくは死亡した場合に、当該生徒及び役員等、又はその保護者に対して見舞金を給付する。

(見舞金の種別等)

第 4 条 見舞金の種別、要件及び額は次の通りとする。

種 別	要 件	額
傷 病 見 舞 金	入院治療を必要とする傷病	入院日額 150 円
後遺傷害見舞金	学校保健センター施行規則別表に規定する傷害	10 万円以内
死 亡 見 舞 金		10 万円（香典を含む）

(請求の手続き)

第 5 条 見舞金を請求しようとする時は、運動競技大会等の責任者は事務局へ連絡をする。

(経 費)

第 6 条 見舞金に要する経費は次に掲げるものをもって充てる。

1. 傷害保険金

(会 計)

第 7 条 この見舞金の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

(規定の改正)

第 8 条 この規定を改正しようとする時は、評議員会の承認を必要とする。

第 9 条 この規定に定めるものの他、必要な事項は会長が別に定める。